

滋賀県議会議員

# 村上 げんよう

県政レポート 新春号 [第24号] 令和8年1月 発行



村上げんよう事務所 〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5595番地1 ボヌールビル4階 Tel:0748-70-3833 Fax:0748-70-3653

謹賀新年



本年が皆様にとって明るく実りある一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

本年も一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

各地で起きた強い地震により、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

滋賀県議会議員

村上げんよう



11月定例会議 (令和7年12月19日 最終日)

## 物価高対策など総額約461億9000万円の補正予算案を可決

国経済対策を効果的に活用し、物価高や災害等から県民の暮らしを守るとともに、地域経済の成長を促すため、緊急の課題に迅速に対応



本会議にて厚生・産業・企業常任委員会委員長報告

### I 物価高などへの対応 約80億2000万円

- 滋賀県未来投資支援事業
- 医療・介護等支援パッケージによる支援
- 近江の地酒緊急支援事業
- LPガス・特別高圧電力利用者への支援



### II 地域経済の成長 約26億8000万円

- 農畜水産業経営強化緊急対策事業
- 観光誘客臨時対策事業
- 農地中間管理事業推進基金積立金
- 公立学校情報機器整備基金積立金



### III 災害などへの備え 約272億800万円

- 避難所環境改善支援事業
- クマ被害対策
- 伊吹山保全等対策事業
- 公共事業(土木、土地改良、林野)
- 特別支援学校の施設整備



詳しい内容については、滋賀県のホームページをご参照ください。

湖国の感動 未来へつなぐ



2025年9月28日(日)~10月8日(水)・2025年10月25日(土)~10月27日(月)



【令和7年11月19日】  
「わたSHIGA輝く国スポ」報告会  
選手・関係者の皆さんのお素晴らしい  
ご活躍のおかげで、天皇杯・皇后杯  
獲得という快挙  
を成し遂げてい  
ただき、ありがとうございました。

【令和7年12月2日】  
「わたSHIGA輝く障スポ」  
甲賀市選手報告会  
甲賀市の選手は金メダル14個・  
銀メダル8個・銅メダル6個  
計28個のメダル獲得、陸上競技  
4種目で大会新記録という輝かしい  
素晴らしい成績をあげられ、改めて  
敬意を表します。



甲賀市バラスポーツ協会

## 活動報告 ~魅力ある地域づくり“心”と“身体”的『健康しが』を!!~



【令和7年11月26日】  
自民党本部ビルにて  
有村治総務会長を表敬訪問



【令和7年11月14日】  
地元甲賀市要望の視察調査



【令和7年11月1日~2日】  
第39回あいの土山マラソン  
開会式・レセプション



【令和7年11月2日】  
甲賀市バラスポーツ協会  
サッカー教室&交流試合



村上げんようの日々の活動はFacebookに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

### 村上げんよう事務所

〒528-0005  
滋賀県甲賀市水口町水口5595番地1 ボヌールビル4階  
TEL : 0748-70-3833 FAX : 0748-70-3653

E-mail : genyo@ac-koka.jp  
村上げんようホームページ : <https://murakamigenyo.net/>  
村上げんようFacebook : [facebook.com/murakamigenyo/](https://facebook.com/murakamigenyo/)



何かご意見  
ご要望等あれば  
ご連絡ください

◀ホームページ



# 滋賀県政 do みなさまの暮らしを豊かに。

編集・発行 / 自由民主党滋賀県議会議員団

## 代表質問

## 11月定例会議



三日月知事 3期12年の成果を質す!!

きりた まこと  
質問者 桐田 真人 議員

## 滋賀地域交通計画といわゆる「交通税」について

Q 県境をまたいで運行する事業者の経営的な負担の軽減のために、県民に税負担を求めるについて、認識を問う。

A 交通事業者を守ることを目的として、経営を直接的に支援するために県民の皆さんに新たな負担をお願いすることは、ご理解をいただくことが難しいのではないかと考えます。

一方、通勤や通学などで県境を越えて移動している県民もおられることから、「県境をまたいで運行している」とのみをもって県税を財源とした事業の対象にふさわしくないとは思いません。大切なことは「より良い暮らし」を実現するために、みんなでいつしょに考えていくことが自治の視点からも重要なと考えております。広域交通も含めた本県の地域交通のあり方について、具体的にどういった施策のために、どのような負担をお願いすべきなのか、丁寧に説明と議論を積み重ねてまいりたいと存じます。

Q 市町に対して財源の負担を求めるのか、市町との役割分担をどのように考えているか、伺う。

A 施策の役割分担について、大きくは、広域行政である県は交通軸をはじめとする県域全体のグランドデザインを描く役割を担い、最も住民と近い市や町は地域内を移動する交通網を主に担うものだと考えております。

また、人々の移動は市町域を超えて行われており、デマンド交通の

今後の人口減少の進展や物価上昇を踏まえますと、地域交通を「維持」することにも大きな負担増が見込まれるところであり、運賃の見直し、新たな国費獲得、新たな支援スキームの構築に向けた国への提案・要望などを行いますとともに、現行の収支を基盤とする既存の財源で対応する努力が必要だと考えております。

また、これまで数次の財政構造改革を行ってまいりましたものの、本県の財政状況は、100億円前後の恒常的な財源不足に加え、社会保障費や公債費等の義務的経費が増加基調となる厳しい見通しであります。毎年度の予算編成を通じた不断の見直しなどにより、財源確保に努めてまいりたいと存じます。

Q 知事は任期中に「交通税」を導入したいのか。

A 地域交通計画や財源のあり方については、これまでから、県議会や県民の皆様から様々なご意見をいただきました。フォーラムの開催、ワークショップの開催などを通じて多くの御意見もいただいております。先週11月26日に「新たな税のふさわしい制度」について税制審議会に諮問を行ったところ、公共交通は生活の基盤であり、利用する人もしない人も便益があるというご意見や、新たな税の収支規模や必要性が伝わりにくいというご意見も頂いており、計画づくりや税制の議論に取り入れてまいりたいと存じます。

今回の諮問に係る審議は、今年度中に一旦、中間答申という形で取りまとめて頂き、答申を踏まえ、議会の皆様とも議論を重ねた上

で、新たな税に関する一定の絵姿を県民の皆様にお示しすることは私の責任であると自覚しているところでございます。

## 県政運営について

Q 知事が県政を担当してきた約12年間を長期政権と捉えた場合の県庁組織運営全般と職員個々の意欲に与える弊害についての認識は?

A 約12年の就任期間を通して、県庁の組織運営や働く職員の意識に知事である私の考え方や姿勢が少なからず影響を及ぼしている可能性、これは良い意味でも悪い意味でもあると認識しております。そのため、私と職員の間で十分議論ができるのか、独断専行にならないのか、常に自らに問い合わせているところです。また、「何のために、誰のために、私達は今、滋賀県職員として共に働いているのか」を、職員同士で、時に私も交わり議論して、滋賀県職員の志(バーバス)として定め、職員が主体的に考え、積極的に行動することに現在取り組んでいます。「琵琶湖とくらしを守る。三方よしで笑顔を広げる。豊かな未来をともにつくる。」というこのバーバスを掲げる滋賀県庁として、仕事の意義を共有し、県民利益を最大化できるよう引き続き取組を進めてまいりたいと存じます。

Q 合理的政策遂行のためにどう指揮運営してきたか

A 長期的に先を見通す視点と、リアルな今を見る視点を併せ持つことが必要だと考えており、セクションごとの、部局ごとの役割と専門性に基づく着実な業務遂行に努めつつ、新たな施策の検討や機動的な体制づくりにも取り組んでおります。

また私自身、知事としては勿論、人間として俯瞰した立場から様々な問い合わせを投げかけ、みんなで考えることを大事に指揮運営を行っています。

この約12年の間には、未曾有の経験がありましたコロナ禍をはじめ、様々な情勢変化があり、従来のような組織の枠組みや、やり方では乗り切れない事態に何度も直面してきておりますが、おかげさまで、県議会の皆様との信頼関係でありますとか、県内市町との連携、色んな団体との連携、協働の枠組みというのは、一定、構築できているのではないかと考えております。

また、年度途中におきましても、機動的な人員のシフトを行いますとともに、目的ごとに部局横断の本部やプロジェクトチームをつくるなど、私も先頭に立って、限られた行政資源を、県民の利益の最大化に向けて努力しております。

今後も、私自身、座右の銘といたします「着眼大局、着手小局」の姿勢を持ち続け、体現し、みんなで議論をしながら、県民の皆様の願いや期待に応えていく県政運営を行ってまいりたいと存じます。

## 大津市

目片信悟 (4期)  
めかた しんご  
教育・子ども若者常任委員会桑野 仁 (3期)  
くわの ひとし  
厚生・産業・企業常任委員会  
国スポ・障スホ大会・観光振興対策特別委員会桐田真人 (2期)  
きりた まこと  
文スポ・土木・警察常任委員会  
琵琶湖・森林・防災対策特別委員会

## 彦根市・犬上郡

谷口典隆 (1期)  
たにぐち のりたか  
環境・農水常任委員会  
行財政・医療福祉対策特別委員会

## 長浜市

川島隆二 (5期)  
かわしま りょうじ  
厚生・産業・企業常任委員会  
地方創生・公共交通対策特別委員会

## 近江八幡市・竜王町

柴田清行 (2期)  
しばた きよゆき  
総務・企画・公室常任委員会  
琵琶湖・森林・防災対策特別委員会重田 剛 (2期)  
しげた たけし  
総務・企画・公室常任委員会  
行財政・医療福祉対策特別委員会

## 草津市

奥村芳正 (5期)  
おくむら よしまさ  
文スポ・土木・警察常任委員会  
国スポ・障スホ大会・観光振興対策特別委員会白井幸則 (2期)  
しらい こうじ  
総務・企画・公室常任委員会  
地方創生・公共交通対策特別委員会

## 栗東市

田中英樹 (1期)  
たなか ひでき  
文スポ・土木・警察常任委員会  
琵琶湖・森林・防災対策特別委員会

## 甲賀市

村上元庸 (2期)  
むらかみ げんよう  
厚生・産業・企業常任委員会  
国スポ・障スホ大会・観光振興対策特別委員会小河文人 (1期)  
おがわ ふみと  
総務・企画・公室常任委員会  
国スポ・障スホ大会・観光振興対策特別委員会

## 野洲市

井狩辰也 (2期)  
いかり たつや  
文スポ・土木・警察常任委員会  
国スポ・障スホ大会・観光振興対策特別委員会菅沼利紀 (2期)  
すがぬま としのり  
文スポ・子ども若者常任委員会  
行財政・医療福祉対策特別委員会

## 湖南市

海東英和 (3期)  
かいとう ひでかず  
環境・農水常任委員会  
行財政・医療福祉対策特別委員会

## 高島市

加藤誠一 (3期)  
かとう せいいち  
環境・農水常任委員会

## 東近江市・日野町・愛荘町

周防清二 (3期)  
すおう せいじ  
厚生・産業・企業常任委員会本田秀樹 (2期)  
ほんだ ひでき  
環境・農水常任委員会  
地方創生・公共交通対策特別委員会谷成隆 (1期)  
たに しげたか  
教育・子ども若者常任委員会  
地方創生・公共交通対策特別委員会